

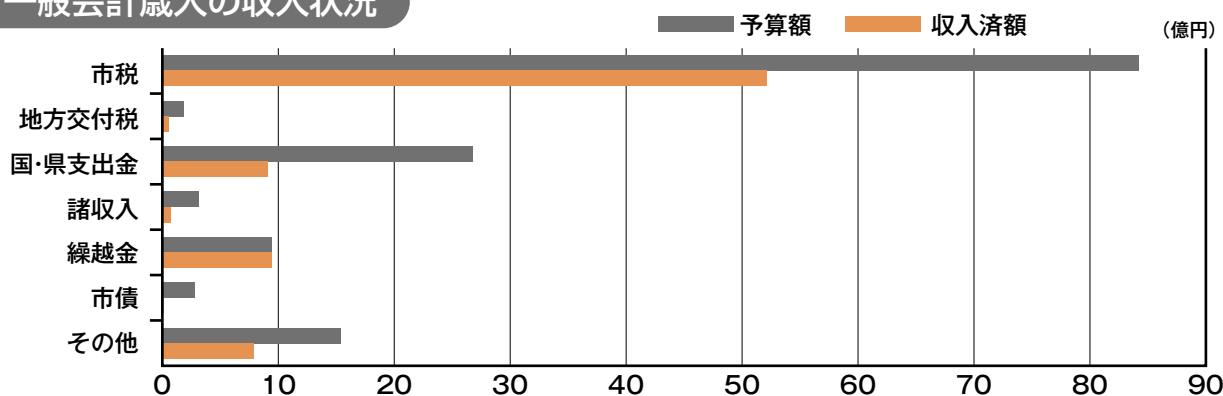
たかはまの財政

市では、毎年2回財政状況をお知らせしています。これは、皆さんが納めた税金や国・県からの補助金などの大切なお金が、どのように使われているかを知っていただくためのものです。

今回は、平成27年度上半期の一般会計・特別会計・企業会計それぞれの予算執行状況(平成27年9月30日現在。金額はすべて万円未満四捨五入)をお知らせします。

■平成27年度上半期一般会計予算の執行状況

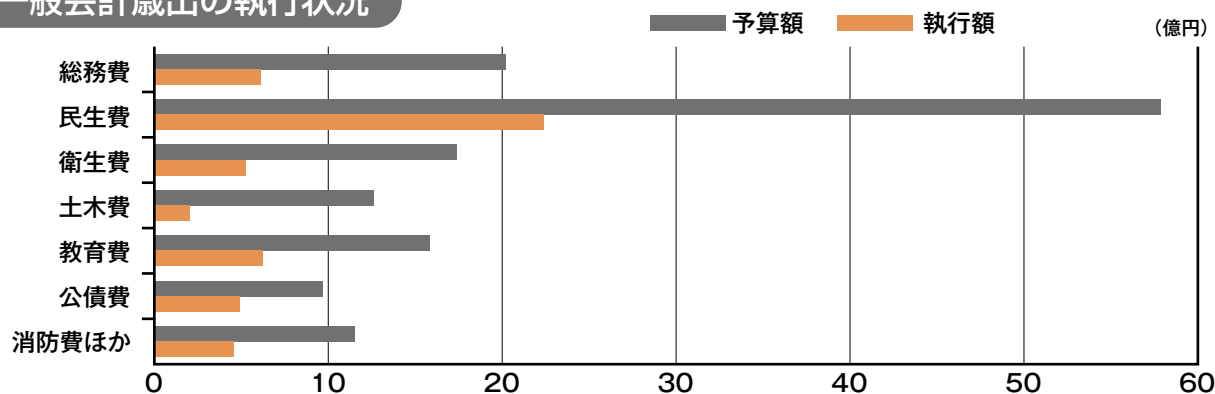
一般会計歳入の収入状況



●市税の内訳

区分	収入済額
市民税	18億4,474万円
固定資産税	25億5,025万円
軽自動車税	8,060万円
市たばこ税	1億4,031万円
都市計画税	5億1,110万円
合計	51億2,700万円

一般会計歳出の執行状況



歳出	予算額	執行額	執行率	構成割合	主な事業
総務費	20億2,268万円	6億1,248万円	30.3%	11.8%	市民予算枠事業など
民生費	57億8,797万円	22億4,197万円	38.7%	43.1%	保育園管理運営事業など
衛生費	17億4,006万円	5億2,776万円	30.3%	10.2%	ごみ減量リサイクル推進事業など
土木費	12億6,205万円	2億3,611万円	16.1%	3.9%	市道新設改良事業など
教育費	15億8,117万円	6億2,599万円	39.6%	12.0%	小・中学校維持管理事業など
公債費	9億6,660万円	4億8,913万円	50.6%	9.4%	借入金元金・利子償還事業
消防費ほか	12億457万円	5億14万円	41.5%	9.6%	広域消防事業など
合計	145億6,510万円	52億108万円	35.7%	100.0%	

■平成27年度上半期特別会計・企業会計予算の執行状況

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険のように特定の人たちの相互扶助を目的とした事業や下水道事業など特定の収入を特定の支出に充て運営する特別会計と民間の会社のように、その事業の収入で支出をまかなう「独立採算」の企業会計があります。

企業会計の状況

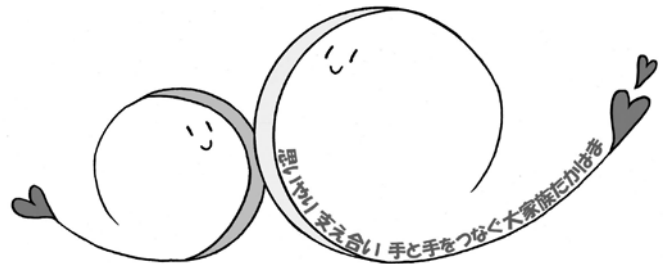
区分		予算額	収入・執行額	収入・執行率
収益	収入	8億4,532万円	4億 882万円	48.4%
	支出	7億5,664万円	2億6,434万円	34.9%
資本	収入	1億 433万円	2,087万円	20.0%
	支出	3億4,329万円	3,311万円	9.6%

特別会計の状況

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率
国民健康保険事業	41億 699万円	17億7,305万円	43.2%	18億 191万円	43.9%
土地取得費	9,617万円	4,746万円	49.4%	170万円	1.8%
公共下水道事業	14億3,435万円	1億4,300万円	10.0%	5億2,914万円	36.9%
公共駐車場事業	8,300万円	6,675万円	80.4%	681万円	8.2%
介護保険	25億2,758万円	9億8,904万円	39.1%	10億3,598万円	41.0%
後期高齢者医療	4億6,022万円	1億4,920万円	32.4%	8,002万円	17.4%

■市有財産の状況

土地	504,997㎡
建物	122,029㎡
有価証券	7,587万円
出資	4,208万円
債権	7億4,706万円



わかりやすい財政のはなし【市債(借金)】



どうして借金してまで事業をするの？
借金せずに一括で払った方が利子がかなくていいんじゃないの？

市債。つまり借金には、「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」と「毎年の財源を平均する役割」があるんです。



公共施設などの整備には多くのお金が必要になるので、一度に払ってしまうとその年のほかの事業ができなくなってしまいます。

また、公共施設は現在の市民だけでなく、将来の市民も利用するものであるため、負担の公平性を図る観点から、市債(借金)を活用して平等に費用の負担をお願いしています。

問合せ先 財務グループ ☎52-1111 (内線306)